

土地利用計画図

電柱計画

土地の所在

高松市川島東町字沖下
738-1, 738-3, 739, 740-1, 740-3, 741-4
763-1, 763-3, 763-4, 地先農道・水路

凡 例	
○	開発区域
○	排水管
○	最終排水φ300(取付管 VUφ150)
○	街渠排水(取付管 VUφ150)(1.0%以上)
○	給水管
○	雨水管(給水管φ20H1VP)
○	住切弁
○	ドレンバルブ(φ25)
○	開発道路中心線

- ・開発道路内で土盛り60cm以下の箇所は管保護を行う。
- ・開発道路の対面は最終排水から一次放流先までとする。
- ・宅内排水管の勾配は原則1%以上とする。
- ・雨水管は泥溜を15cm以上確保すること。
- ・宅内排水管の土盛りは20cm以上確保すること。
- ・管が交差する場合、クリアランスを最低10cmは確保する。
- ・街渠排水のグレーチングの耐荷重は、6m未満道路でT-14とする。
- ・雨水については合併浄化槽にて処理する。
- ・最終排水(φ300)については、深度900mmまでとする。
- ・浄化槽処理水は宅内最終排水を種出し放流する。
- ・本管上での取付管間隔は、1.00m以上とする。
- ・その他は、浄水敷とする。
- ・附設物がない開発区域は境界線等で明示する。

※1	PRPφ400	L=3.50m	i=0.85%
※2	PRPφ250	L=2.38m	i=0.42%
※3	PRPφ250	L=2.38m	i=0.42%
※4	PRPφ250	L=2.35m	i=0.42%
※5	PRPφ250	L=2.37m	i=0.42%
※6	PRPφ250	L=6.03m	i=0.45%
※7	PRPφ250	L=6.03m	i=0.45%
※8	PRPφ250	L=6.63m	i=0.45%
※9	PRPφ250	L=6.63m	i=0.45%
※10	PRPφ250	L=6.63m	i=0.45%
※11	VUφ150	L=3.10m	i=0.64%
※12	VUφ150	L=5.88m	i=0.68%
※13	VUφ150	L=14.43m	i=0.55%

青色表示: 既設設備
赤色表示: 新設設備

申請者
株式会社ゆめハウス・プラス
代表取締役 増元 浩二

作成者
住所・氏名
高松市川島本町式八八番地壹
土地家屋調査士 横井 智

支線根開き 4.0m

縮尺 1/500



申請者
株式会社ゆめハウス・プラス
代表取締役 増元 浩二

作成者
住所・氏名
高松市川島本町式八八番地壹
土地家屋調査士 横井 智

縮尺 1/500